

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100708		
法人名	社会福祉法人 あさひ福祉会		
事業所名	グループホームしんこう		
所在地	長野県長野市信更町田野口231-1		
自己評価作成日	平成28年 6月 3日	評価結果市町村受理日	平成28年 7月12日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/i/index.php?acti=on_kouhyou_detail_2015_022_ki_hon=true&li_gyosyoCd=2090100708-00&PrEfCd=20&Versi.onCd=022
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成28年 6月 15日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当事業所は周囲が緑に囲まれた空気の澄んだ自然豊かな場所で、地域の方々との交流をもち、温かく見守っていただきながら生活を送っています。ご入居されている方一人ひとりが今までの暮らしや生活習慣を大切にしながら一日を大切に過ごせるよう支援しています。生活されている方の様子は些細な事柄でもご家族様へお伝えし相談するようしており、ご本人様、ご家族様のご意見やご要望を随時確認させていただいております。また、診療所の先生のご協力をいただきながら、日々の健康管理に気をつけ、体調のすぐれないときや緊急時には先生から細かく指示をいただきながら対応しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市の西南、標高400mほどの丘陵地帯に、平成27年4月、社会福祉法人により当ホームが開設された。ホーム名の通り信更町の宮ノ下公民館の傍に位置している。自然豊かな地にマッチしたやわらかで優しい色彩の建物の2階がホームで、1階はショートステイとなっている。開設より1年2ヶ月が経過したがホームでは利用者を主体としたごく自然な生活が営まれている。地域密着型にふさわしく、中学生の学習会や利用者との交流会も行われ、今年度は保育園児と小学生との交流が新たに計画されている。年3回、理学療養士による「リハビリ教室」が開かれ、また、協力医による往診などもあり、利用者の状態は維持されこの1年間大きな変化は見られないという。家族の理解と協力も得られ、家族との繋がりを尊重した心身ともに豊かな暮らしが継続されている。毎日利用者とともに夕飯と一緒に食べる家族がおり、また、毎日のように面会に来る家族に「そんなに来なくてもいいよ」と利用者が気を遣ったり、職員が出かけようとする「口紅くらいつけな」と利用者心が配れたり、利用者が家族、職員がお互いを必要とし支えあう関係ができています。利用者の笑顔とともに職員が楽しそうに生き生き、はつらつと働く姿が印象的であった。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			